

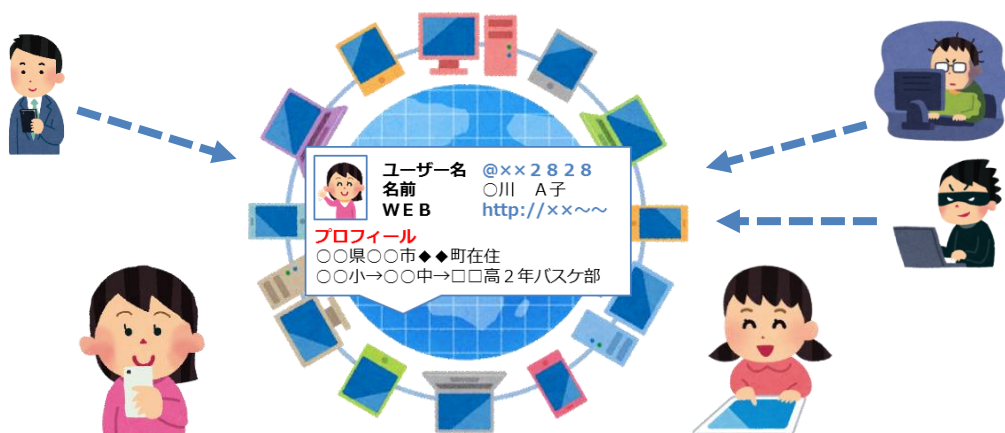
# インターネットの公開性について

インターネットには、他のメディアとは違った特性がいくつかあります。インターネットを安全に利用するためには、これらの特性を正しく理解することが必要です。

今回は、そんな特性の一つである、「インターネットの公開性」についてお話しします。

## インターネットはあくまで公共の場

インターネットは、広く公開されています。世界中の人が自由に書き込み、見ることができる公共の場です。友達に向けて書き込んだものを、知らない人が目にすることもあります。インターネットに書き込むということは、世界中の人にその書き込みを見られる可能性があるということなのです。



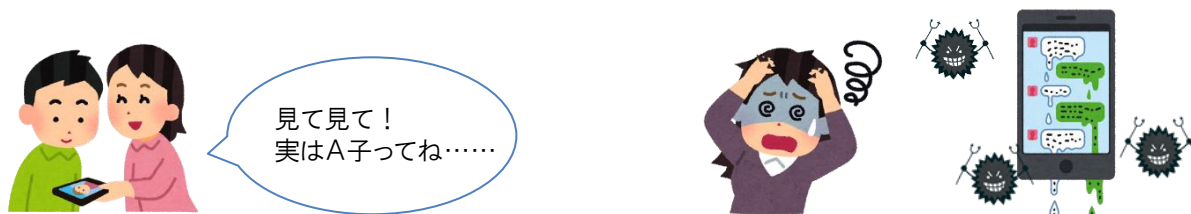
## インターネットに秘密の場所はない

でも、無料通話アプリでは、やりとりをした人しか内容を知ることができませんし、SNSのなかには、自分の許可した人だけに書き込みを見せる機能がついたものもありますよね。こうしたサービスなら、何を書き込んで大丈夫なようにも思えます。

たしかに、こうしたサービスでは、自分の書き込みを外から見られることはありません。しかし、やりとりをしていた相手や自分の書き込みを見ることができる人が、その内容をもらしてしまう可能性は十分にあります。

たとえ、本当に信頼できる人にしか書き込みを見せないようにしていたとしても、安心はできません。例えば、友達のスマートフォンがウイルスに感染してデータが流出してしまう、ということも考えられます。

他の人に見られて困ることは、インターネットに書き込んではいけません。



### まとめ

- ・インターネットは、不特定多数の人が見たり書き込んだりできる公共の場
- ・インターネットへの書き込みは、世界中の人に見られる可能性がある
- ・外部から書き込みの内容が見えないサービスであっても、内容がもれてしまうことはある

